

Tokyo Contemporary Art Award 2024-2026 受賞者

TCAA



梅田哲也
UMEDA Tetsuya

呉夏枝
OH Haji

第5回受賞者は、梅田哲也と呉夏枝に決定！

「Tokyo Contemporary Art Award (TCAA)」は、中堅アーティストを対象に、海外での展開も含め更なる飛躍を促すことを目的に、2018年度から実施している現代美術の賞です。

5回目となる TCAA 2024-2026 では、選考委員にレズリー・マ氏（メトロポリタン美術館 アソシエイト・キュレーター）が加わり、計6名の選考委員によるスタジオ訪問や面談を経て、2名の受賞者、梅田哲也と呉夏枝を選出しました。2月17日（土）には授賞式および受賞記念シンポジウムを開催します。

受賞理由

■ 梅田哲也

発表する場所の地政学的、環境的特徴に対する洞察が、自身の表現言語で翻訳され、作品として昇華されている点が高く評価されました。歴史やシステムといった重いテーマを扱いつつ、人間の感覚への信頼にもとづいた表現は詩的で軽やかで、空間の物理的な制約をポジティブに解釈、転用する手腕にも優れています。鑑賞者の体験を重視する作品からは、作家の倫理的な態度を見ることができ、鑑賞者が自発的に場の探索を始められる丁寧かつ親密な仕掛けが特徴的です。視覚文化に対する明確な理解にもとづいた分野を超えたストーリーテリングによってそれらを統合する表現力は突出したものでした。

■ 呉夏枝

大きな歴史およびそこで掬いきれない個人の小さな物語の両方への等しい眼差しが特徴で、染、織といったテキスタイルの形をとる制作それ自体も地政学、女性史、移民・移住の歴史を表象するものとなっています。物質文化としてのテキスタイルの技法と素材を丹念に研究し、かつ高い技術を備え、それらを表現する題材をコンセプチュアルに用いている点が高く評価されました。また、現在作家が制作している作品群は、個人の生に焦点を当てるのみならず、階級と労働に関する調査を交差させたアプローチであり、歴史だけでなく、ジェンダーや移民、自然環境の問題とも接続可能である潜在性が評価されました。

< お問い合わせ >

〒135-0022 東京都江東区三好 4-1-1 東京都現代美術館内

トーキョーアーツアンドスペース（公益財団法人東京都歴史文化財団 東京都現代美術館）

広報担当：舟橋、市川、中村

TEL：03-5245-1142 FAX：03-5245-1154 E-mail：press@tokyoartsandspace.jp

選考委員長による総評

写真や映像といったデジタル・メディアを用いる作家が多かったですが、メディアの選択や使い方、展示方法には新鮮さや驚きを感じるようなものは残念ながら少なかったです。

自身の国籍や属性、ジェンダー・アイデンティティが制作当初の動機でありながら、そこから他の個人や集団の歴史、経験へと接続していこうとする意思が強く反映された作品が多く、作家が制作の過程で関わる人々と時間をかけて丁寧に信頼関係を築いていることに感心しました。

マイノリティや移民の問題は、彼らが存在する場所の歴史や地政学に根付く問題ですが、その一方で、世界のあらゆるところにある問題であるとも言えます。マイノリティの問題を日本固有の問題として設定せずに語る方法を探ることで、大局的な問題が顕在化し、より多くの人々と作品を通して問題を共有する可能性が開かれるのではないのでしょうか。

高橋瑞木 [CHAT (Centre for Heritage, Arts and Textile) 館長兼チーフキュレーター]

授賞式および受賞記念シンポジウム

開催日：2024年2月17日（土）

時 間：[授賞式] 14:00-14:30（開場：13:30）

[受賞記念シンポジウム] 14:40-16:10

会 場：東京都現代美術館 地下2階講堂（江東区三好 4-1-1）

※入場無料・要事前申込・先着順。日英同時通訳あり。

■受賞記念シンポジウム

TCAA2024-2026の選考委員による選考の総評や、「同時代性」、「社会性」など選考会で議論になったポイントについて振り返ります。また、受賞者2名が自身の作品や制作について話します。

[登壇者]

受 賞 者：梅田哲也（オンライン参加）

呉 夏 枝

選 考 委 員：野村しのぶ（東京オペラシティアートギャラリー シニア・キュレーター）

鷺田めるろ（十和田市現代美術館 館長／東京藝術大学大学院 准教授）

近藤由紀（トーキョーアーツアンドスペース プログラムディレクター）

モデレーター：塩見有子（特定非営利活動法人アーツイニシアティブトウキョウ [AIT/エイト] ディレクター／TCAA 選考会運営事務局）

<申し込み方法>

TCAA ウェブサイトより、1月25日（木）から2月15日（木）までにお申込みください。

申込フォーム：<https://tokyocontemporaryartaward.jp/news/form/1738>



受賞者プロフィール



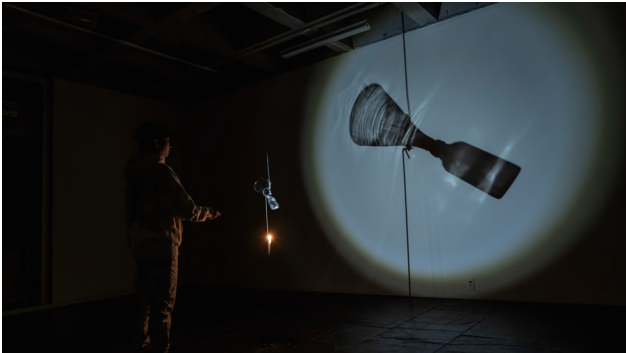
梅田哲也 | UMEDA Tetsuya

1980年熊本県生まれ、大阪府在住。

現地にあるモノや日常的な素材と、物理現象としての動力を活用したインスタレーションを制作する一方で、パフォーマンスでは、普段行き慣れない場所へ観客を招待するツアー作品や、劇場の機能にフォーカスした舞台作品、中心点を持たない合唱のプロジェクトなどを発表。先鋭的な音響のアーティストとしても知られる。

近年の主な展覧会や公演に、個展「wait this is my favorite part 待ってここ好きなとこなんだ」(ワタリウム美術館、東京、2023)、「奥能登国際芸術祭 2023」(珠洲、石川)、個展「梅田哲也 イン 別府『O滞』」(別府各所、大分、2020)、個展「うたの起源」(福岡市美術館、2019)、「東海岸大地芸術節」(台東、台湾、2018)、また、パフォーマンスとして「Kunstenfestivaldesarts 2017『Composite: Variations / Circle』」(ブリュッセル)など。

撮影：Tanaka Chihiro



1. 「wait this is my favorite part 待ってここ好きなとこなんだ」展示風景 (ワタリウム美術館、東京、2023) 撮影：後藤秀二



2. 《0階》2020「さいたま国際芸術祭 2020」展示風景 (旧大宮区役所) 撮影：丸尾隆一



3. 「うたの起源」展示風景 (福岡市美術館、2019) 撮影：山中慎太郎 (Qsyum!)



4. 《わからないものたち》2017「札幌国際芸術祭 2017」展示風景 (金市館ビル) 撮影：小牧寿里



呉 夏枝 | OH Haji

1976年大阪府生まれ、オーストラリア在住。

2012年 京都市立芸術大学美術研究科博士後期課程研究領域染織修了

主に、織、染、ほどくなど、繊維素材にまつわる技法を用い、写真、テキスト、音声などを併用したインスタレーション作品を制作。在日韓国人三世の出自を背景に、言葉にされなかった個人の記憶—沈黙の記憶—をめぐる制作や、ワークショップを通しての対話や経験をもとに、記憶の継承の可能性を探求している。現在は、日本とオーストラリアを拠点に活動している。

撮影：木奥恵三

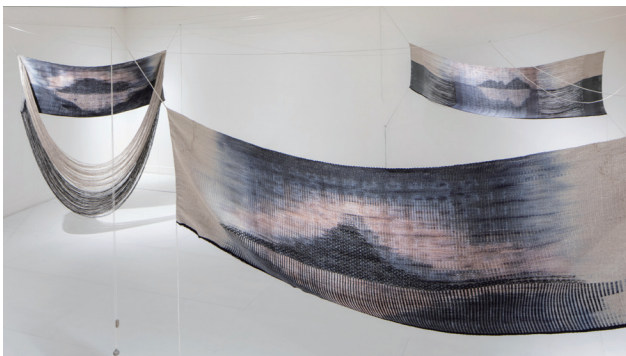
近年の主な展覧会に、「KANTEN 観展：The Limits of History」(Apexart、ニューヨーク、2023)、「六本木クロッシング 2022 展：往来オーライ！」(森美術館、東京)、「展示と対話のプログラム アートセンターをひらく 第II期」(水戸芸術館現代美術ギャラリー、2019)、「個展「手にたくす、糸へたくす」(小山市立車屋美術館、栃木、2019)、「交わるいと『あいだ』をひらく術として」(広島市現代美術館、2017)、「個展「—仮想の島— grandmother island」(MATSUO MEGUMI+VOICE GALLERY pfs/w、京都、2017) など。



5. 《海鳥たちの庭》2022 「六本木クロッシング 2022 展：往来オーライ！」展示風景 (森美術館、東京) 撮影：木奥恵三 画像提供：森美術館



6. 《彼女の部屋にとどけられたもの》2019 撮影：根本譲 画像提供：水戸芸術館現代美術センター



7. 《海図》2017-2019 撮影：木暮伸也 画像提供：小山市立車屋美術館



8. 《記憶をまとう》2014 撮影：山本糾

本賞の概要

TCAA は、2018 年に東京都と公益財団法人東京都歴史文化財団 東京都現代美術館 トーキョーアーツアンドスペースによって創設された、海外での展開も含め、更なる飛躍とポテンシャルが期待できる国内の中堅アーティストを対象とした新たな現代美術の賞です。アーティストのキャリアにとって最適な時期に最善の支援内容を提供する必要性を重視し、受賞者の選考は、選考委員によるアーティストのリサーチやスタジオ訪問により、制作の背景や作品表現、キャリアステージへの理解を深めた上で行われます。

受賞者に対しては、海外での活動支援のほか、東京都現代美術館での展覧会およびモノグラフ（日英）の作成など、複数年に渡る継続的な支援を行います。

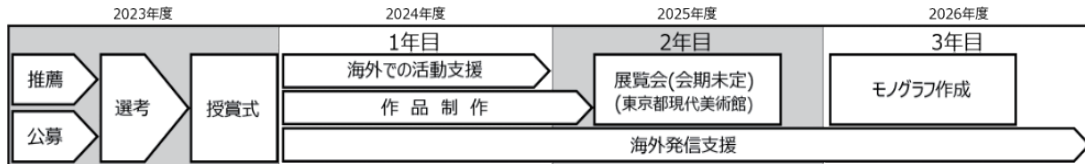
TCAA2024-2026 について

2023 年 6 月に公募を行い、選考委員に公募者を含む候補アーティストの推薦を依頼、議論によりノミネートアーティストを選出。その後、各アーティストの事前調査、オンラインを活用したスタジオ訪問や面接など、対話による選考を経て、受賞者を決定しました。

【支援内容】

- 1) 賞金 300 万円
- 2) 海外での活動支援上限 200 万円（旅費、滞在費、調査・制作費等）
- 3) 展覧会実施（東京都現代美術館での展示 /2025 年度内予定）
- 4) モノグラフ（作品集）の作成（上記 (3) の展覧会実施後に制作）・海外発信支援

【スケジュール】



【選考委員】 ※肩書は 2023 年選考会実施時のもの

高橋瑞木 [CHAT (Centre for Heritage, Arts and Textile) 館長兼チーフキュレーター]

野村しのぶ [東京オペラシティアートギャラリー シニア・キュレーター]

ソフィア・ヘルナンデス・チョン・クイ [クンストインスティテュート・メリーディレクター]

レズリー・マ [メトロポリタン美術館 ミン・チュウ・シュウ&ダニエル・シュウ アジア・アート部門アソシエイト・キュレーター]

鷺田めるろ [十和田市現代美術館 館長 / 東京藝術大学大学院 准教授]

近藤由紀 [トーキョーアーツアンドスペース プログラムディレクター (公益財団法人東京都歴史文化財団東京都現代美術館トーキョーアーツアンドスペース事業課長)]

【これまでの TCAA 受賞者】

- 第 1 回 TCAA 2019-2021 風間サチコ / 下道基行
 第 2 回 TCAA 2020-2022 藤井光 / 山城知佳子
 第 3 回 TCAA 2021-2023 志賀理江子 / 竹内公太
 第 4 回 TCAA 2022-2024 サエボーグ / 津田道子

第 4 回受賞者による受賞記念展を東京都現代美術館にて開催します。
 展覧会名：サエボーグ「I WAS MADE FOR LOVING YOU」 /
 津田道子「Life is Delaying 人生はちょっと遅れてくる」
 Tokyo Contemporary Art Award 2022-2024 受賞記念展
 会期：2024 年 3 月 30 日（土）～7 月 7 日（日）
 会場：東京都現代美術館 企画展示室 3 階（東京都江東区三好 4-1-1）
 ※詳細は TCAA ウェブサイトをご覧ください。

【選考会運営事務局】

特定非営利活動法人アーツイニシアティヴトウキョウ [AIT / エイト]

「Tokyo Contemporary Art Award 2024-2026」

受賞者決定のお知らせ

広報用画像申込書

Fax 番号：03-5245-1154

Email：press@tokyoartsandspace.jp

トーキョーアーツアンドスペース広報担当宛

(ご希望の広報用画像番号にチェックを入れてください。下記の URL からダウンロードも可能です。)

1 2 3 4 5 6 7 8 TCAA 2024-2026 バナー TCAA 2024-2026 ロゴ
 ポートレート (梅田哲也 呉夏枝)

<https://tokyocontemporaryartaward.jp/news/form/1703>

掲載媒体名 (特集・コーナー名)

種別 TV ラジオ 新聞 フリーペーパー ネット媒体 その他 ()

掲載/放送予定日 月 日 発売/放送 (月号)

貴社名

ご担当者名

Tel

E-mail (画像はメールでお送りしますので必ずご記入ください)

画像到着希望日 月 日 時頃までに送付

- ・ご記入いただいた個人情報は、お問い合わせ及びご要望に対応させていただき目的のみ利用させていただきます。
- ・お急ぎの場合はメールもしくは、お電話でお問い合わせください。

【注意事項】

- ・画像データは申請時の目的以外での使用はできません。ご掲載や放送以外の目的での写真のご利用はご遠慮ください。また、申請時とは別の媒体での使用、再販等の場合は改めて申請してください。
- ・画像データは、メールにてお送りします。お手元に届くまで1～2日(土日祝休み)ほど頂戴いたしますのでご了承ください。
- ・作品画像は全図でご使用いただき、トリミング、文字載せはお控えください。必ず所定のキャプション等を併記してください。
- ・提供した画像データは、使用後速やかに破棄してください。画像が無断で第三者に利用されることのないよう、Webサイトへのご掲載は、画像にコピーガードや転載不可の明記をしてください。
- ・基本情報確認のため、事前に記事原稿をお送りください。
- ・取材の内容が収録された番組等はビデオ・DVDを一部、印刷物(掲載誌・雑誌)については現物を1部もしくはコピーの場合は3部ご送付ください。Webサイトの場合は、掲載時にURLをお知らせください。

< お問い合わせ > ※校正ゲラ及び掲載誌紙・DVD等は下記宛にお送りください。

〒135-0022 東京都江東区三好4-1-1 東京都現代美術館内

トーキョーアーツアンドスペース (公益財団法人東京都歴史文化財団 東京都現代美術館)

広報担当：舟橋、市川、中村

TEL：03-5245-1142 FAX：03-5245-1154 E-mail：press@tokyoartsandspace.jp